

抗議声明文

福島県においては、未曾有の東日本大震災からの復興、原発事故災害からの克服に向け、県民挙げて取り組んでいる最中、国内外に多数の読者を有し、社会的に影響力の大きい小学館発行の「週刊ビッグコミックスピリッツ」4月28日及び5月12日発売号の「美味しんぼ」において、放射線の影響により鼻血が出るといった表現、また、除染しても汚染は取れない、福島はもう住めない、安全には暮らせないなど、作中に登場する一部特定の個人の見解があたかも福島の現状そのものであるかのような印象を読者に与えかねない表現を大変危惧しております。

このようなことは、福島県民への差別を助長させ、風評被害の拡大につながることから、厳重に抗議すると共に、地元住民、原発作業員等から綿密な取材・調査を行い、福島県の現実を読者が正しく理解できるように対応することを強く求めます。

福島県議会民主・県民連合議員会